

開催期間 7月27日(土) ~ 8月25日(日)

★ 参加人数 317名 (子ども 174名、大人 143名) ★



1. 体験内容

①工場見学クイズラリー

- ②自由研究お助け 環境問題
- ③自由研究お助け 環境マーク
- ④エコバックづくり
- ⑤マイクロプラスチックぬり絵
- ⑥雑がみ分別体験
- ⑦竹を使ったかざぐるまづくり
- ⑧マイクロプラスチック探し
- ⑨FSCの間伐材を使ったうちわづくり
- ⑩その他(工場見学)



クイズラリーの様子



3. 自由研究お助け内容

- ・ごみ減量方法→404チャレンジについて
- ・温暖化の原因・私たちにできること
- ・ごみの分別が必要な理由
- ・清掃工場について
- ・啓発施設「えこほま」の活動
- ・リユースとは?どんな効果があるの?
- ・3R活動での成果
- ・リサイクル対象品と回収実績
- ・マイクロプラスチックを減らすには
- ・SDG s とごみ減量行動との関係
- ・再生可能エネルギーと清掃工場発電設備について

2. 参加者の声

- ・清掃工場のシクミがよく分かった。
- ・工場見学通路が迷路みたいで楽しかった。
- ・工場内でクイズの場所を探すのが大変だった。
- ・工場を見学するだけでなくパネルや音声ガイダンスをしっかりと聞く良い機会となった。
- ・海ごみが減る行動をしたいと思います。
- ・自分で書いたエコバックをいつも使って大切にしたい。
- ・思った以上に大きなかざぐるまが完成した。子どもが風車をどうやって回すのか考えて行動していた。
- ・マイクロプラスチックがどのようにしてできるのか分かった。
- ・雑がみの分別は出来るが、重さまで考えたことがなかった。
- ・紙容器リサイクル事業が1年間で進んでいることが分かった。
- ・工場見学だけでなく体験学習も出来て良かった。楽しかった。



エコバックづくり



雑がみ分別体験



調べ学習の様子



マイクロプラスチック探し



かざぐるまづくり